

離床時の介助で動きをガラリと変えよう！

片麻痺患者の「Bestハンドリング」実践講座

全4回

日々の身体援助をアプローチにつなげるファシリテーションテクニック

全コースまとめて申込みで
2000円 クーポンプレゼント



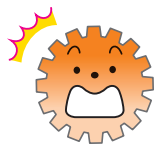
日時: 2025年6月25日よりスタート **2週間見逃し受講期間あり**
講師: 川下 勇太郎 先生 (オーダーメイドリハビリMano 作業療法士)
対象: PT・OT・ST・看護師 (左記以外でも受講可)
受講料: 各1回 会員 5,400円(税込) 一般 6,400円(税込)
※先着順: 定員になり次第締切り

今、会員になると
年会費 4,900円が無料
実質 5,900円割引



ハンドリングなしの“ただの介助”は、回復の機会を奪うだけ

日々行っている、寝返りや立ち上がりの動作介助を漫然と行うのはNG！回復のチャンスを奪ってADLが低下することも…そこで、残存機能を最大限引き出す「ハンドリング」を用いた離床援助を行い、毎回の介助をアプローチに変えることが超重要。このシリーズでは、片麻痺患者の支持基底面・姿勢筋緊張・重心・筋活動を細かくみて行う「ハンドリング」を通じて、姿勢筋緊張の改善や動作のパフォーマンス改善につなげる技を徹底解説。動画・実演で動作メカニズムを理解した上で、動作障害の要因を探り、アプローチにつなげる“活きたハンドリング”を学びます。



これができると動作・姿勢が劇的に変わる！ 片麻痺患者の機能を引き出すハンドリングスキルを身につけよう

寝返り編

2025年6月25日(水) 19:30~21:30

- ・ハンドリングの前にまずチェック！
寝返り動作に必要な能力とみかた
- ・皮膚からのハンドリング！
支持基底面との関係を探索する自律的な皮膚反応
- ・片麻痺患者の神経システムに基づくハンドリング
～情報処理機能の低下と異常性を踏まえた動かし方～
- ・寝返り動作で必要とされる体幹機能とは？
寝返りのパターンや姿勢筋緊張別に行うハンドリング
- ・「平面に適應する」知覚運動の連続と
視覚の移り変わりを意識したハンドリング ほか



起居動作編

2025年7月9日(水) 19:30~21:30

- ・起居動作のキモは「平面」から「空間」！
固有受容感覚系と視覚系の相互関係を意識したハンドリング
- ・起き上がりの動作分析を細かく見すぎていませんか？
良い意味で“ザックリ”動作の特徴を捉えるコツ
- ・よくあるパターンの起き上がりとは？
片麻痺患者でみられる身体連結と接触抵抗への依存
- ・非麻痺側上肢に過度に依存していませんか？
支持面を意識したハンドリングのポイント
- ・身体連結の適應を図るとは？
起き上がりハンドリングで押さえておきたい重力と姿勢コントロール ほか



立ち上がり編

2025年7月23日(水) 19:30~21:30

- ・立ち上がりで欠かせない！
重心移動の際に起こる床反力とハンドリング
- ・股部から足底へ支持基底面が変化する離床時に
必要な要素とハンドリング
- ・上半身の前方移動からはじまる
立ち上がり動作と知覚情報の変化
- ・ベテランはこう動く！
プッシングがあるケースへのハンドリングスキル
- ・慣性モーメントに合わせた
立ち上がりから立位へのハンドリング ほか



歩行編

2025年8月6日(水) 19:30~21:30

- ・歩行のハンドリングは足から！？
歩行時に支持面と接する足部の機能的な役割
- ・外部探索器官って何？
足部の地面の硬さや滑りの状態とハンドリング
- ・ハンドリングのポイントは皮膚を動かす？
皮膚の上での骨格の移動や変形の促進
- ・姿勢コントロールどこから促す？
支持面への適應とハンドリング戦略
- ・“足を出して”の指示はNG！？
CPGを考慮したハンドリングと下肢振り出しへのアプローチ ほか



上記各1講座を受講で離床アドバイザー認定実技0.5単位、更新5ptが取得できます。

受講方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先



臨床を元気に！

日本離床学会

講座コード
X-150

